



市民の会通信

1月末の新聞「輪島塗の地球儀 希望の輝き」という記事が目にとまった。国の重要文化財「輪島塗」の技法を使って職人37人が5年がかりで完成させた地球儀。破損を免れたという。「輪島の明るい光になれば」と、石川県輪島漆芸美術館関係者は話している。能登半島地震から1ヶ月。少し明るいニュースに、ほっとした。

1月25日に、牧之原市教育委員会定例会を初めて傍聴した。驚愕することばかり。「学校施設基本構想・基本計画」（案）に対する協議では、パブコメ（60名提出、項目別意見177件をまとめたものが、教育委員には事前に配られていた）結果に対して質問確認程度で深く審議されることなく、案が通った。という流れだった。60名の声は元より市民に公開する前に（2月2日現在、HPに公開）丁寧な検討もしないずさんな結果だった。

市民の一人として声に出し、対話して、多くの市民の声を行政に届けたい。 （中川）

第2回 意見交換&集約会を開催します

皆さんと情報を共有すべく、1月に第1回意見交換会を行いました。「より多くの皆さんの意見」を共有したいと思い、第2回を企画します。ぜひご参加ください。

日時：2月11日（日・祝） 13:30~16:00
場所：牧之原市健康福祉センター さざんか 1階 ふれあいホール



内容：1. 市民の会報告（市議会請願提出報告）

2. 講話

- ①「これからの公教育を考える際に必要最低限の知識」（沼津市 水田真道氏）
- ②「学校再編の経緯と問題点」（大石和央 市議会議員 録画放映）

3. 意見交換 — 今後に向けて —

主催：牧之原市の小中一貫校（義務教育学校）を考える市民の会
問い合わせ：TEL 090 3587 3039（中川）

次回 意見交換会は3月10日（日）です。詳しくは後日お知らせします。